

📅 3月10日 ホテル熊本テルサ

第19回熊本県国保地域医療学会運営委員会

第19回学会の概要を決定

主催者である熊本県国保診療施設協議会、熊本縣市町村保健師協議会、本会と、後援団体である熊本県などから、運営委員18人が出席して開催された。

坂本英世学会長（小国公立病院長）を議長に、テーマや日程、会場等について審議が行われた。主な決定事項は次のとおり。

開催日：平成26年10月25日（土） ※開始・終了時間は演題数による。

会場：ホテル熊本テルサ

構成：研究発表（口演のみ）と特別講演の2部構成

特別講演の講師については、アンケート調査等による8人の候補者の中から投票で3人を選び、今後、優先順位に従って事務局が依頼していくことと決定された。



📅 3月11日 熊本縣市町村自治会館

平成25年度第2回熊本県保険者協議会会議

平成26年度事業計画・予算を決定

熊本県保険者協議会構成団体の代表者18人が出席して開催された。北岡宏二郎会長（熊本市健康福祉子ども局次長）の挨拶に続き、同会長を議長に審議が行われた。

まず、平成26年度集合契約の単価について26年度の代表保険者である健康保険組合連合会熊本連合会の川瀬修一委員（健保連事務局長）から報告され、続いて、25年度の保健事業、医療費分析各部会の活動について各部長から報告された。また、25年度の各構成団体の負担金や、現在のデータ分析の問題点を改修するための新たな健診データ分析プログラム開発の委託、27年4月からの熊本県保険者協議会の法定化などについて、事務局から報告した。

引き続き、平成26年度の事業計画や歳入歳出予算の審議に移り、保健事業部会からは特定健診・特定保健指導に関する研修会の開催や特定健診啓発ポスターの作製・配布など、医療費分析部会からは24年度の健診データの取りまとめや医療費分析に関する情報の共有などの活動計画が示され、審議の結果すべて議案どおり承認された。

最後に、保険者協議会代表として平成25年度熊本県保健医療推進協議会委員を務める全国健康保険協会の篠原千代三委員（協会けんぽ熊本支部企画総務部長）と、熊本市の平成25年度健康くまもと21推進会議委員を務める川瀬委員から、それぞれの会について説明された。

